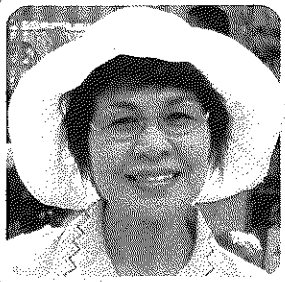


玉城ノブコ 県議会だより



みなさんのおかげで県議会に送っていただきました。ありがとうございました。是非、お読み下さい。



【玉城ノブコ県議】

日本共産党を代表して質問をおこないます。

沖縄戦から75年目の慰霊祭が摩文仁の平和公園で開かれました。

平和記念資料館の展示の結びに「沖縄戦の実相に触れるたびに戦争というものがこれほど残忍で、これほど汚辱にまみれたものはないと思うのです。戦後このかた、私たちはあらゆる戦争を憎み、平和な島を建設しなければならぬ」と思い続けてきました。沖縄県民の譲ることできない心情です」とあります。

「なぜ、沖縄戦がおきたのか。なぜ、住民犠牲が多かったのか。なぜ、強制集団死がおきたのか。なぜ、糸満では

一家全滅が多いか。実相について伺います。

沖縄県の平和行政、平和教育について、取り組みを伺います。



【玉城ブー知事】

沖縄県民は、先の大戦で熾烈な地上戦により、多くの尊い命とかけがいのない文化資産や美しい自然を失ったという経験から、平和の尊さを肌身で感じております。戦争体験者の高齢化がすすみ、沖縄戦の風化が危惧されているところであります。

県は、県内外でのシンポジウム、児童生徒のワークショップ、アジア諸国と若者との共同学習。平和の礎への刻銘。沖縄県平和資料館充

実、沖縄平和賞。草の根平和貢献賞など、悲惨な沖縄戦の実相を残す取り組みを行い、次世代に正しく継承していきます。

【名渡山子ども生活福祉部長】

沖縄戦の実相について

沖縄戦は住民が戦場に動員され、日本軍が本土決戦を遅らせるための作戦をとったことで、軍民入り乱れた戦場となり、住民が逃げ場を失ったことも、犠牲者を多くした。強制集団死は、当時の教育を含む戦時下における極限状況の中で起りました。

糸満における戦争被害について

糸満市は日本軍の南部撤退による沖縄最後の闘いの場となり、家族が避難する壕やガマが激しい攻撃を受けたことにより、多くの被害が生じた。

平和行政の推進について

戦後75年の節目となる今年を、沖縄戦体験者の証言記録映像の収録、沖縄戦の実相を語り継ぐ活動を行ってきた戦争体験者に感謝状贈

呈し、平和行政を推進します。

【金城教育長】

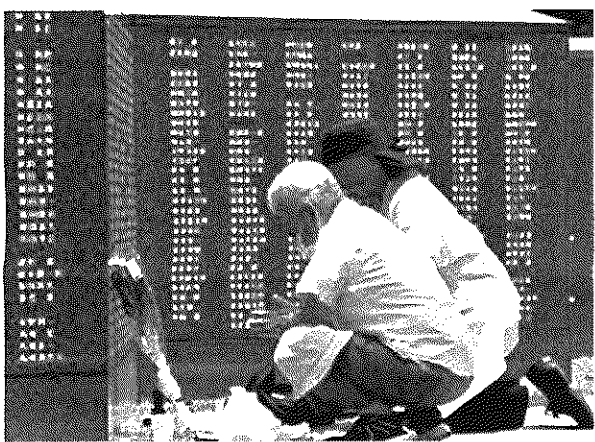
平和教育の施策について

平和教育を県の教育の主要な施策と位置づけて、次の取り組みをおこなっています。

- ①慰霊の日に向けた特設授業 ②戦争体験者の講和や戦跡巡り ③演劇を通じて学ぶ体験学習 ④沖縄戦を特集した新聞記事を用いた学習。

戦争遺跡の保存と継承について

沖縄の歴史と正しい理解のために欠くことができないものであるため、「地域の文化財は地域で守る」という観点から、当該市町村と連携して積極的に進めていきます。



【玉城ノブコ県議】

辺野古の新基地建設は、県民投票での民意、軟弱地盤、2兆5千億円の莫大な金額などで建設は無理である。



【玉城ノブコ県議】

糸満市は沖縄戦最後の激戦地となり、多くの人たちが犠牲となり、多くの戦死者の血が染み込んだ地から、戦争のための基地をつくるための埋め立て土砂を辺野古に搬出することは、犠牲者や遺族に対する冒とくであり、断じて許すことはできません。知事は反対すべきです。知事の決意を伺います。

**辺野古新基地建設と
普天間基地の早期閉
鎖・撤去について**

【玉城デニー知事】

一連の国政選挙、昨年の県民投票での多数の辺野古埋め立て反対の民意を尊重し、辺野古に新基地は造らせない決意でこれからも取り組めます。



糸満島ぐるみの会 スタンディング

【金城知事公室長】

辺野古新基地建設に用い

られる埋め立て土砂は糸満市から採取することが決まったものではありません。

県としては、辺野古新基地建設には膨大な費用を要し、完成までに12年かかり、環境にも重大な影響を及ぼす基地建設は直ちに断念すべきです。普天間飛行場の一日も早い危険性の除去にはつながらない。

【玉城ノブコ県議】

新型コロナウイルスの影響は、県民生活、医療、教育、県経済にも深刻な影響を与えています。

糸満市でも、小売業者や飲食店、お土産品店、民宿・民泊業者、バス・タクシー業者など修学旅行のキャンセルが相次ぎ、観光客の減少で売り上げが減り、営業を続けていくことができない。生活することができないと悲鳴の声が上がりました。

生活困窮者への住宅確保、生活保護申請。中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者への支援など活用状況と課題について伺います。



新型コロナ感染症対策 県に申し入れ (共産党県議団)

**新型コロナの県民生
活への影響について**

【玉城デニー知事】

新型コロナ感染症対策に第一次から第4次まで約1000億円を措置し、水際対策の強化や県内事業者の事業継続、県民生活維持に必要な諸事業を実施します。

第二波に備え、医療提供・検査体制の拡充を図っていきます。

【名渡山子ども生活福祉部長】

生活困窮者に、貸付金額を20万円、償還期間を2年とし、特別貸し付けをしています。住宅確保交付金も収入が減少した方にも拡大しました。結果、令和2年6月現在、171件となっています。

生活保護は憲法25条で生存権が保障されています。県としては、制度が十分機能するよう周知に取り組みます。

【宮城企画部長】

観光面では、5月の入域観光客数が前年比で95%減と大幅に減少しました。加えて、事業者の活動自粛等により、飲食業、小売業、娯楽サービス、交通運輸、農業など多岐わたる業種に多大な影響を受けています。雇用面では、失業率が悪化しています。新規求人減少により雇用の悪化が懸念されます。

【玉城ノブコ県議】

こども医療費の中学生まで無料化の実現について

【大城保健医療部長】

子供医療費の中学生までの拡大については市町村と

5年ぶり登壇 舌鋒鋭く

○…6月の県議選で再び咲き、代表質問に立った玉城ノブ子県議(共産、糸満市区)。2015年



12月以来の代表質問で、辺野古問題やコロナ対策など重要課題を取り上げた。記者のメモ

短歌で平和発信



記者席

○…6月の県議選で4年ぶりに県議に返り咲いた玉城ノブ子氏(共産)。浪人中は、島ぐるみ会議いとまんの共同代表として新基地建設阻止に奔走した。プライベートでは2年前から短歌を始め、毎月8首作る一面も。短歌を通じて「戦争の悲惨さ平和の尊さを発信したい」と語り、多くの戦跡を抱える糸満市選出だけに平和への思いはひとしお。6月定例会では短歌を披露しなかったが、9月定例会では、温めている短歌の披露にも注目したいところ。

**ジェンダー平等実現
について**

【玉城デニー知事】

個人の尊厳や多様性が尊重される社会の実現のために、県民が主体的に努力することが重要であります。県民調査を行い、第6次沖縄男女共同参加計画に反映されされるよう取り組んでいきます。

* 給付制奨学金制度の拡充についても質問しました。

玉城ノブコ県議

無料生活相談

- 生活・悩み相談は
 - 月～金 午後1時～5時
 - ノブ子相談事務所
 - 法律相談は
 - 土:午後3時～
 - 玉城武光相談事務所 (南風原町照屋)
- 相談者は事前に電話で予約を。

ご意見・ご要望、悩み事は・玉城ノブコ生活相談事務所にお気軽にお寄せ下さい。

日本共産党県議

玉城ノブコ



県議会だより

発行：玉城ノブコ事務所 ☎994-9005 所長：前田潤 2021年3月1日

遺骨の混じった土砂搬出は許せない 政府が県に提出した設計



昨年の12議会報告です。

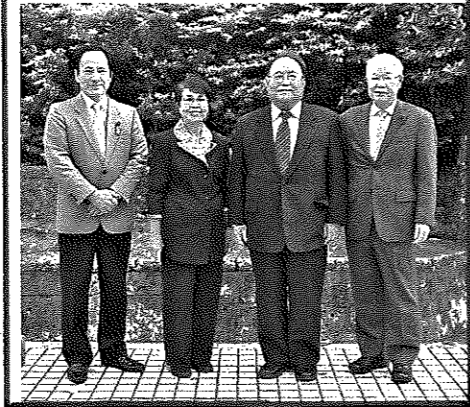
県議会では①新基地建設に糸満市の土砂を搬出させない②新型コロナウイルス感染症から命とくらしを守る③市民の要求など取り上げ

市民のみならず 昨年は、大きな御支援で県議会に送っていただきました。ありがとうございます。

2021年

平和で希望ある沖縄県 実現のために頑張ります

今年には衆議院選挙が行われます。「オール沖縄」候補の勝利で野党連合政権を樹立して、新型コロナウイルスから市民・県民の安全と暮らしを守り、基地のない、平和で希望ある沖縄の実現を目指して、頑張ります。



計変更申請では、沖縄戦最後の激戦地となった糸満市、八重瀬町から土砂調達可能量の7割を辺野古の埋立てに搬出することが明らかに、県民の大きな怒りが広がりました。糸満市の土には戦争で亡くなられた皆さんの遺骨が残っています。血の染み込んだ糸満の土砂を辺野古に搬出することは絶対に許せません。

戦争犠牲者を二重に冒瀆するもの 糸満市は沖縄戦最後の激戦地となり、多くの人が戦争で亡くなられた皆さんの遺骨はまだまだ収容されていません。私の友人は「当時4歳だった。たった一人の姉を戦争で亡くし、遺骨がまだ見つからない。姉の



ガマフヤーの仲間と遺骨収集

遺骨を早く見つけなければ、土砂と一緒に辺野古に埋められるのは耐えられない」と訴えてきました。ガマフヤーの具志堅隆松さんは「遺骨と石灰岩が見分けがつきにくいというのが実情です。戦争で亡くなられた皆さんの遺骨が混じった土砂で埋立てを強行することは、戦争の犠牲者を二重に冒瀆することだ」と訴えておられます。設計変更申請は不承認にすべきです。

写真で見る玉城ノブコ県議の奮闘記

新基地建設反対

●11月19日(木) 辺野古統一行動集会に参加



●11月21日(金) 辺野古裁判、知事支援集会に参加



●12月18日(土) 辺野古埋め立て不承認、知事支援集会に参加



総選挙の取り組み

●1月7日(木) 1区から4区合同街頭演説会で推薦演説を行いました。(南風原町)



浦添市長・市議選挙

●2月7日(日)の投票 山川さんと連日、応援に駆け付けました。市議2議席は上位当選で確保しましたが、伊礼ゆうき市長誕生ならず。

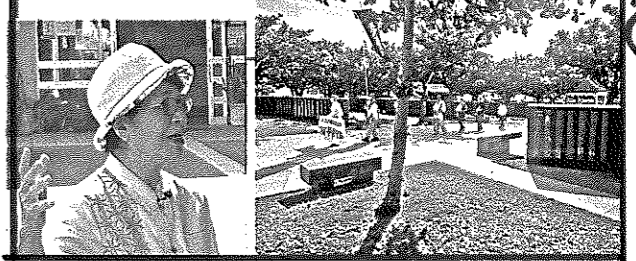


その他の取り組み

●2月3日(水) 「コロナ感染拡大対策」を知事に県議団で要請しました。



●11月16日(月) 宗教団体による平和行進。激励あいさつ(糸満市)



新聞記事より

記者のメモ 相談助言はお手のもの ○…コロナ禍で、女性のDV被害も自覚者が増えていると指摘する玉城ノブコ県議(共産、糸満市)。「命を守る相談体制の拡充強化が必要だ」と力を語る。県は女性相談所の増員などを遅延体制を脱却するが、物足りない様子。「新型コロナウイルスで仕事を失い、子育ての相談もできない」と語るある女性の現状を強調。「困ったときにすぐ相談に行ける場が大切」と、糸満市に相談窓口の設置を、40年近く無料相談を実施してきた先達相談員の視察から、矢張り相談員を送っていた。

どんどん発言 ○…東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長の女性に対する発言に憤る玉城ノブコ県議(共産)。「議論の場では多くの発言が必要ではなく、それがなぜ女性蔑視の考えになるのか」と指摘。「むしろコロナ禍の中、銀座で飲み歩くような人たちがおかしい」と一部の男性政治家らの行いをチクリと刺した。女性政治家として、これまでも女性の立場を代弁してきただけに「私はどんどん発言していきたい」と、森氏の発言には決して屈しない決意を宣言。

玉城ノブコ県議 無料生活相談 ●生活・悩み相談は ○月～金 午後1時～5時 ○ノブコ相談事務所 ●法律相談は ○土：午後3時～ ○玉城武光相談事務所 (南風原町照屋) ○相談者は事前に電話で予約を。

遺骨収集に必要な措置を

金城知事公室長

辺野古に新基地は造らせない

国は戦没者の遺骨収集に関する施策を策定し、2016年から2024年の8年間で戦没者の遺骨収集の集中実施期間としていきます。その法の趣旨を生かし、遺骨収集が必要な措置を講ずるべきです。

辺野古に新基地は造らせないと、工事の強行は到底容認できません。民意に応え、辺野古に新基地は造らせないと、知事公約の実現に向け全力で取り組みます。

上原土木建築部長

申請書は厳正に審査する

県内の埋立土砂等の採取場所のうち、糸満市、八重瀬町の南部地区から約7割となる土砂の調達が可能と記載されており、悪影響等について対策が取られているか、厳正に審査していく。



12・18 埋め立て不承認・知事支援集会

女性が対等に働けるジェンダー平等社会へ

●ノブコ県議

謝花副知事

●ノブコ県議

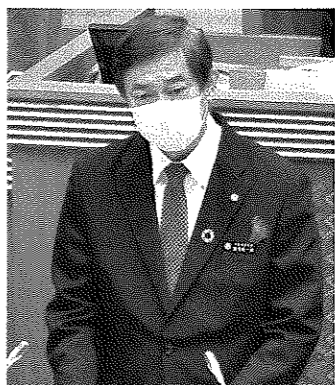
DV被害と生活を守る体制の確立を

対等に意思決定に参加することが重要です

急ぎDV相談室の設置を

コロナウィルス感染の拡大により、女性は非正規雇用の中で仕事がなく、減収になったり、経済的にも大変厳しい状況になっていきます。

子育て・介護などの負担が増えています。



県は、配偶者等からの暴力防止、被害者支援基本計画を策定しています。住宅確保、経済的支援、就業や子育て支援などが細かく規定をされており、関係各機関と連携を取って緊急かつ具体的な支援（相談室窓口の設置など）の拡充を進めていくことが必要だと思います。

対面での交流機会を失い、悩みを抱え込む自粛生活等で女性が精神的に追い込まれています。

県の審議会等における女性委員の割合は令和2年4月時点で女性の登用率は29・6%、県の管理職に占める女性の割合については14・7%となっております。

名渡山生活福祉部長

このような状況の中で、DV被害と自殺者が増加しています。

県の審議会等における女性委員の割合は令和2年4月時点で女性の登用率は29・6%、県の管理職に占める女性の割合については14・7%となっております。

性暴力被害者センターを支援します

県は、緊急に命を守るための相談体制の拡充強化が求められています。

非常に重要であることから、引き続きジェンダー平等の実現に取り組んでまいります。

24時間2名体制で相談・医療支援を行っている。運営費に9000万円を支援しています。

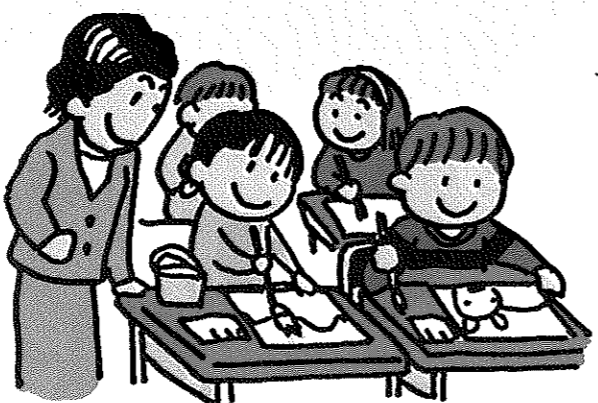
●ノブコ県議

少人数学級の早期実現を

コロナ禍による家庭の困窮は子供に様々な影響を与えています。

県内の小中学校、特別支援学校で確認された、いじめや暴力行為件数が過去最高となっています。不登校の子供、子供の貧困、児童虐待等いずれの指標でも急増しています。

金城教育長



中学校2・3年生の35人の実現に努める

県は現在、小学校1年から中学校1年まで、少人数学級（35人）を導入してまいります。

中学校2年、3年生がまだですので、早期に35人の少人数学級の実現に、取り組みます。

（今年の4月から実施）

増やし、20人学級程度の授業ができるようにすべきであります。

「子ども医療費無料化」次年度から中学校卒業まで

●ノブコ県議

子どもの医療費無料化を中学校卒業までに拡大するよう求めてきました。

「子ども医療費無料化」次年度から中学校卒業まで

玉城デニー県政は次年度から「子ども医療費の無料化を

玉城デニー県政は次年度から「子ども医療費の無料化を

●ノブコ県議

負担増に道理はありません

政府は原則1割の75歳以上高齢者の医療費窓口負担について、団塊の世代が75歳以上になり始める2022年までに負担増を

政府は原則1割の75歳以上高齢者の医療費窓口負担について、団塊の世代が75歳以上になり始める2022年までに負担増を

負担増に道理はありません。

どの子ども安心して学校生活が過ごせるように

国連児童基金の38か国の子供たちの幸福度の調査では日本の子供たちの精神的な幸福度が37位の最低レベルになっております。一人一人の子供たちに丁寧に寄り添い、どの子ども安心して学校生活が過ごせるように少人数学級の実施が急がれます。

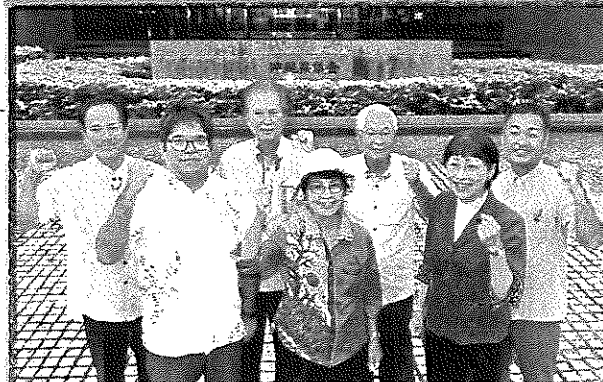
子供を受け止める手厚い教育が必要です。学校の教職員やスタッフを思い切った

負担増に道理はありません

負担増に道理はありません

負担増に道理はありません

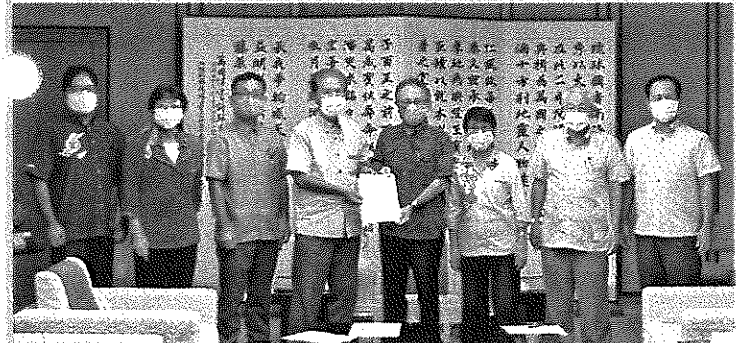
県議団の活動紹介



6月8日 7名に躍進した党県議団



6月15日 当選後の辺野古行動



9月23日 次年度の予算の申し入れ



10月10日 戦没者の遺骨現場の調査

県民投票・民意無視、新基地強行 — 解散・衆院選挙 —
 県民いじめの菅政権を交代し、野党連合政権の実現を!

オール沖縄

共同代表 照屋義実
 元衆院議員 仲里利信
 豊見城市長 山川 仁
 南城市長 瑞慶覧長敏

県知事 玉城デニー



ウチナーンチュ
 マキテイナイピランドー

金城トオル

【略歴】1953年生まれ。豊見城高校。名古屋電気通信工学院卒業。元那覇市議会議員。山川仁豊見城市長後援会長。オール沖縄会議共同代表。新しい風・にぬふあぶし共同代表。玉城デニー知事後援会副会長。

沖縄県民の誇りと尊厳をしめそう!



県民のみなさん、こんにちは。オール沖縄・日本共産党県議団のたまき武光です。

玉城デニー知事は、新型コロナウイルス感染症対策、基地のない平和な沖縄、子どもの貧困解消、農林水産業の振興など、ふれずに公約実現に向け全力で取り組んでいます。

県議会 9 月定例会では、米軍訓練水域・空域の返還、大浦湾の軟弱地盤改良工事に使用する海砂採取の規制、農林水産業の振興等の質問をおこないました。

県議会報告をご覧いただき、報告や活動に対するご意見・ご要望もお寄せ

たまき武光県議会報告

発行：玉城武光県議事務所 南風原町字照屋305-1 第9号 2020年11月

電話 098-889-8510

充当②

充当①

充当③

充当外④

14.6cm

16cm

米軍訓練水域・空域の返還を求めています



玉城デニー知事

米軍訓練水域・空域の返還について伺います。

知事公室長は「沖縄周辺海域には、日米地位協定に基づく広大な米軍提供水域が設定され、漁業が制限されているとともに、米軍の訓練により安全操業が脅かされている状況にあります。特に本県漁業への影響が大きいホテル・ホテル訓練区域の操業制限解除区域及び対象漁業の拡大と鳥島射爆場及び久米島謝爆撃場の返還を求めています。」と答弁されました。

玉城デニー知事は「沖縄本島の周辺には実に広大な、県民の利用が制限されている訓練水域・空域があります。今後とも軍転協や関係市町村とも連携しながら、その返還に向けて取り組んでまいりたい」と答弁されました。

辺野古埋立て工事に使用する海砂採取を規制すべきではないか!

知事 — 総量規制については生活と環境保全の観点から検討していきたい

辺野古大浦湾埋立て工事は、沿岸漁業の資源に影響を与えると思う。沿岸漁業の漁獲量推移を伺います。

農林水産部長—沿岸漁業を代表するハタ類、ブダイ類等の漁獲量は、平成20年4017トンから平成30年2398トンに、約1619トンの減少になっています。

沿岸漁業の漁獲量が、ここ10年間で約半分に減少しているとの答弁でした。沖縄本島での埋立てや辺野古大浦湾埋立への土砂投入、海砂採取などが水産資源に影響していると思われませんか。海砂採取の海域、土砂採取の場所、海上運搬航路、陸上運搬ルート等についても伺います。

農林水産部長—土砂、岩石、そういった採取する行為については、水産動植物の産卵、育種等に影響を与えるとの

認識です。

土木建築部長—設計変更申請書では、沖縄本島北部沖6箇所99万立方メートル、渡嘉敷島沖2箇所22万立方メートル、合計122万立方メートルの採取計画となっています。運搬ルートについては明らかになっていません。

辺野古大浦湾埋立て地盤改良工事に使用される海砂採取量を伺います。辺野古新基地建設反対、水産資源を守る立場から海砂採取を規制すべきである。

土木建築部長—普天間飛行場代替施設建設事業では、約387万立方メートルの使用が予定されている。海砂採取量の約3倍ということです。

知事—SDGsの観点からお話をしておきたいと思います。多様な生物生態系や自然遺産を含む、自然に囲まれた環境の保全エコアイランドの実現、自然と調和したライフスタイルなど、生活をしていくために自然とどう調和するかというような取り組みもしっかりと求められていく時代になるだろう。ですから、議員がおっしゃるとおり、生活と環境保全との兼ね合いは無視できない社会がやってくるので、そのような観点も含めてしっかり検討していきたいと思います。

農産物の価格安定と経営安定策について

交付実績は肉用牛肥育経営安定交付金約1億円、野菜価格安定対策事業約3600万円

農水産物の価格安定と経営安定策について伺います。

農林水産部長—農林漁業者の経営安定と安定的な生産・供給体制の確保するため、野菜価格安定対策や経営安定対策等に取り組んでいます。価格安定対策については、野菜価格安定対策事業や肉用子牛生産者補給金制度を活用した支援をおこなっている。経営安定対策については、気象災害等に対応した収入保険制度や農漁業共済等への加入促進や資金活用時の利子補給などを実施しています。

価格安定対策制度の交付実績は、肉用牛肥育経営安定交付金で約1億円、野菜価格安定対策事業で約3600万円などとなっていて、生産者の経営安定と消費者への農産物の安定供給に寄与しているところであります。



赤旗提供写真